

正しく知ろう！認知症のこと

みんなで支え合うまち 日立市



「自分や家族が認知症になったら」そんなことを考えたことはありませんか。高齢化が進み、令和7年には、市内高齢者の約5人に1人が認知症になると予想されています。市では、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう取組を行っていますので、お困りの方はお気軽にご相談ください。

認知症ってどんな病気？

認知症は、誰もがなる可能性のある病気です。さまざまな原因で脳の働きが低下し、記憶力や判断力などに障害が起こり、生活するうえでの支障がおおよそ6か月以上継続している状態です。

こんな症状に要注意



認知症の初期＝もの忘れの症状が多く見られる

- 「同じことを何度も言ったり聞いたりする」
- 「物の置き場所が分からなくなる」など

進行した状態＝習慣としていたことが難しくなる

- 「季節にあった服が選べなくなる」
- 「慣れている場所で迷子になる」など

認知症かな？と思ったら

認知症は早期に対応することが重要です。まずはお住まいの小学校区を担当する各地域包括支援センターへご相談ください。

地域包括支援センター	電話	小学校区
福祉の森 聖孝園	39-1166	櫛形、山部、中里
サン豊浦	33-8811	豊浦、日高、田尻
神峰の森	33-5512	滑川、宮田
銀砂台	33-6500	仲町、中小路、助川
小咲園	32-7900	会瀬、成沢、諏訪
鮎川さくら館	36-7303	油繩子、大久保、河原子、塙山
金沢弁天園	33-7424	大沼、金沢、水木
成華園	33-7119	大みか、久慈、坂本、東小沢

安心して暮らすために

認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方とご家族の応援者である「認知症サポーター」になるための講座です。

参加を希望する方はこちらから！

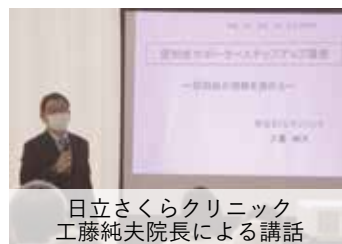


講座日程



認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーターとして、さらなる知識を習得します。受講後は、ひたちオレンジパートナーとして、もの忘れが心配な方などが交流する「ひたちオレンジカフェ」でのボランティア活動などに参加します。



チームオレンジひたち

今年6月に、認知症の人や家族の支援グループ「チームオレンジひたち」が発足しました。認知症の方の希望（マラソンにチャレンジしたい、ボランティア活動に参加したいなど）やその家族の支援ニーズを聞き、関係機関などにつなぐことで、安心して暮らせるような環境づくりを進めていきます。



詳しくは、市HPか「日立認知症ケアあんしんガイド」をご覧ください。



市HP



ガイド